



榎の木の 真顔と冬の 光かな ～ 金子 兜太 ～

「ドングリでも落ちていなければ見上げることも少ない古風な木。榎の木が冬の厳しさに真顔でじっと耐えている。その木に今、暖かい日差しが降り注いでいる。ありがたいことだと自分の事のように感じられる。」

熱戦も終盤に入った冬季オリンピック。全力を尽くした選手たちがいて、たくさんの出場を目指した人がいて…。その誰もが高みを目指し、凜と真顔で様々な厳しさに向き合う中で、心が折れそうになることがあっても、自分自身の達成感の積み重ねや、誰かの励ましや評価、仲間との支え合いが心を温めてくれるから、また厳しさに立ち向かおうとできる…。そんなことをふと考えて、暦の上では春ですが、まだまだ寒暖の差の激しい日々でもあり、今月20日98歳で亡くなった金子さんの冬の句を選んでみました。過酷な戦争体験から「いのち」と「反戦」「真の平和」にこだわった方でもありました。

3年生は3月9日の卒業証書授与式まで、残りわずかとなりました。式の主役は3年生です。良いことも大変だったことも、3年間の経験に無駄なことは何一つないと胸を張り、支えてくださったすべての人に感謝して田奈中を巣立って行ってほしいと思います。1・2年生もまとめと進級の準備に余念がありません。

学校としても回答していただいたアンケートに基づき、29年度の学校評価のまとめを行い、来年度の準備も始める時期となりました。生徒たちのために、伝統として守るべきことと、変化を恐れず新たなステージを目指すことを両立させていくために、教職員も一生懸命考えてまいります。 (校長 佐塚保恵)

<1年百人一首大会> 1月31日(水) 5・6校時

「日本一の校内百人一首大会」をめざし行われた1学年の百人一首大会。体育館一面に敷かれた畳に驚いているようでしたが、試合が始まると、真剣に勝負に臨んでいる姿が印象に残りました。練習の成果を十分に発揮できた人、悔しい…と思った人、それぞれいたように感じました。また、今年も渡辺令恵永世クィーンが来てくださり、生徒一人ひとりに声をかけてくれました。最後に、生徒代表との試合を披露してくれ、“スピードの女王”と称された頂点の技を間近で見ることができ、“本物の迫力”を体感したのではないのでしょうか。

1位を1組、2位を3組と5組、3位を2組が獲得しました。とても素晴らしく熱い大会でした。2月26日、28日にある有志の個人戦、そして2年生になってからの大会にも、100%の臨んでほしいと思います。



< 2年国際理解教室・学年道徳 >

2月6日(火) 5・6校時

2年生の学年道徳として、国際理解教室を開催しました。公益社団法人「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」の方を講師にお招きし、お話をうかがいました。「誰一人取り残さない(Leave no one behind)」の合言葉、ドーナツの内側の輪(11センチ)よりも細い腕(手首ではありません)が、栄養失調のひとつの目安になるというお話など、世界の子どもたちの状況と実際の支援活動について話をうかがうことができました。最後には、「だれひとり 取り残さない 社会へと あと12年 何をしようか」という短歌に返歌をつくるという課題をいただきました。 ～ 生徒の作品 ～

- ・私たちが 多くのことを 理解して 子どもの命 みんなで守る
- ・しっかりと 現状を知り 行動に 12年後へ つなげるために
- ・つみかさね 小さなことを 少しずつ 貧しい人の 助けになろう
- ・考えて 終わってしまう それはダメ 考えたこと 行動するぞ
- ・助けよう 今助けようと 考えて 動く人々 世界の希望
- ・雲浮かぶ 空を見上げて 考える アフリカの子は 元気だろうか
- ・無知なまま 助けたいだけ 口にして 何もせぬまま 生きていかぬこと
- ・かがやける 未来をつくる 私たち 世界を考え 実行しよう
- ・自分には関係ないからと思うのではなく、今何ができるのか、どうすればよいのかを考えること

講演当日は、なかなか全体の場で質問することができませんでしたが、ひとりひとりがしっかりと考えることができたようです。



< 新年書き初め大会 >

横浜市総合文化祭書き初め展が、1月17日～22日、市民ギャラリーで、緑区中学校書き初め展が1月20日～2月1日 緑図書館ギャラリーで開催されました。

本校からは、3年 清水 結依さんの作品が横浜市の書き初め展に、1年 滑川 結萌さん、2年 杉田 翔さん、3年 太田 千尋さんの作品が緑区の書き初め展に出品されました。どの会場もたいへん盛況で、緑図書館からは、作品を見た方から「ぼくもこんなじをかきたい(小学生)」や「とても立派な書き方でたいへん良い。頑張って練習してください。(男性)」などの感想もいただいています。

現在作品は、印刷室前に掲示されています。



1・2月の活動報告

【陸上競技部】

○第14回関東近県中学生新人駅伝競走大会 2月4日
山梨県南アルプス市櫛形運動公園周回コース
男子(井上詠祐大・山本翔太・赤平 翔・岩本侑大
竹内悠人・鈴木大也) 15.58km
51分40秒 県外学校対抗男子の部 第4位

【剣道部】

○剣道級審査会 2月11日 横浜商科大学みどりキャンパス
1級 増田大我 霞流華恋 岡本ありさ 橋本 怜
濱口 来 椎野愛実

♪木管八重奏♪

Pic&Fl 宮澤 優和, Ob 鈴木 伶奈,
C11 深田 遥花, C12 山崎 心暖, B.C1 軽石 空莉,
A.Sax. 関 亜由菜, B.Sax. 尾島 花音, Fg 村上 碧
また、日本サクソフォーン協会主催のアンサンブル・コンクールでは、サクソフォーン八重奏が「1人1人がよく歌っていて、とても音楽的な演奏でした。良い音色と技術もあります。」と講評をいただき、3月11日(日)もみじホール城山でおこなわれる本選に出場する事となりました。

♪Sax.. 八重奏♪

S.Sax.1 原 奏音, S.Sax.2 関 亜由菜,
A.Sax.1 京野 晴, A.Sax.2 小町 柚衣, T.Sax.1 植木 里花,
T.Sax.2 浦田 美春, B.Sax.1 福田 美咲, B.Sax.2 尾島 花音

吹奏楽部 木管八重奏 関東大会銀賞受賞!

サクソフォーン八重奏 本選出場

1月28日(日) 千葉県君津市民文化ホールでおこなわれた東関東アンサンブルコンテストでは、木管八重奏が銀賞を受賞しました。審査員の先生方から「8人それぞれが音楽家で、1人1人が音楽をしていて上手な演奏でした。」と講評をいただきました。

【3月のカウンセリングの予定】

☆日時: 2日(金) 9日(金) 16日(金) 23日(金)
・相談時間は、通常9時～17時です。
☆場所: 田奈中学校保健室並びカウンセリングルーム
☆連絡先: カウンセラー専用直通電話
045(981)8461